

### ★その1 必ず前年度の失敗の教訓を生かす

前年度の失敗の経験はなによりもの財産だと捉えて検証しておくこと。検証したら必ず翌年の学習に反映させるようにすることが大事かと思えます。自分の場合は先ず正答率が50%以上の問題をチェックして正解が取れていない場合は弱点としてキログして合格物語に於いてその単元を要注意項目として次年度に於いて繰り返し学習と掘り下げ学習の対象としておりました。逆に正答率が20%以下の問題で正解を取れていた場合、「なんで正解が取れたか」を検証しておくこと。偶然か必然かですが、偶然取れていた場合は仮に正解取れても点数（理解済）のカウントから外します。理由は理解していないのに偶然取れた問題は翌年同じように取れる確立が極めて低いからです。必然的に取れていたとしたら勉強の方法に偏りがあることを自覚します。

この試験は得意な科目に集中して高得点を獲得しても受からない試験です。例えば5科目中4科目が満点でも1科目だけアシキりに合えば不合格になります。偏った科目だけの高得点を狙うのではなく 最低得点（アシキリ）がなく満遍なく全体的にバランスのとれた得点を取ることが合格できるポイントだと思います。その為には先ず苦手科目を克服する以外に合格への道はないと思うことが大事です。

### ★その2 いきなり8000問から始めない

複数年受けている場合 既にマスターしている問題もあるはずですが。合格物語が手許に来たら 先ず

ランクA 完全にマスターしてる問題

ランクB ある程度マスターしてるがたまに間違える問題

ランクC 若干理解度が足りない問題

ランクD 理解度が足りない問題

ランクE 理解度が著しく足りない問題

ランクF 全く理解できていない問題

と分類します。分類する為に一巡することが必要ですがこの時はあまり深く考えずPCで合格物語を解きながらいずれかAを除いてBCDEFごとに合格物語で用意してある5色の付箋を張ります。

分類ができたならランクFから順次繰り返して学習します。最初の頃はランクごとにまとめて3巡程すると効果があると思えます。またその際 納得できるまで問題の理解に努める事。ネットの検索を使い徹底的に調べてメモ欄に貼り付けます。また解説文は大事と思われる箇所をマーキングすることも大事です。因みに自分の場合は分類した結果、ランクAが約6500問 他が約1500問でした。いきなり8000問を繰り返し学習するのと1500問を学習するのでは桁違いにストレスが軽くなります。当初ランクBCDEF問題も理解度に合わせてどんどん付箋を張り替えていきます。6月あたりまでに殆どの問題の付箋がなくなると合格率が高くなると思えます。

### ★その3 インプット学習とアウトプット学習を明確にする

大雑把にですが 5月のGW以降はインプット学習は控えてアウトプットにシフトすることが大事です。毎年 理解度はとてもあるのに点数に結びつかないで学科不合格になる方がおります。これは明らかにアウトプット学習不足の結果だと思しますのでこのような方は

1月→ インプット学習に専念 法令集線引

2月3月4月→ インプット8割 アウトプット2割

5月6月 → インプット2割 アウトプット8割

7月 → インプット10割(最終チェック)

という感じでやってみては如何でしょうか。アウトプットのポイントは必ず他者を意識することです。何度も言いますがこの試験は点数ではなく合格率で決まる試験だと思います。合格を確実なものにする為には常に全受験生の15%以内に入ることが重要ですのでそれを知るには教育的ウラ指導の一発逆転模試を受けることである程度知ることが出来ます。6月後半のウラ指導逆転模試でトップ15%以内に入ることができれば一ヶ月後の本試験ではかなり高い確率で合格できる可能性があると思います。また、資格学校で開催している公開模試も受けておくと試験対策が立てやすくなると思いますのでお勧め致します。

#### ★その4 点数配分を重視する

平成21年の学科試験のように合格ラインが97点になりますと

学科Ⅰ 18点/学科Ⅱ 18点/学科Ⅲ 20点/学科Ⅳ 20点/学科Ⅴ 18点 計94点

とアシキリがなく20点満点の学科ⅠⅡを9割取得しても30点満点の学科ⅢⅣが6割程度では合格点に届かない結果となります。この年は30点満点の学科ⅢとⅣで点数を稼ぐことと20点満点の学科ⅠとⅡのアシキリを避けることの両方が重要なポイントになったと思います。故に 合格する為には

○学科ⅠとⅡは不得意意識がなくなるまで学習する。

○学科ⅢとⅣは得意科目になるまで学習する。

○学科Ⅴは7割確保できる様に平均的実力を確保する。

の3点がポイントだと思います。いずれも1点が欠けても合格に至らない結果になる可能性が高くなることを意識することが大事かと思えます。

#### ★その5 学習スケジュールは 考えられる限りの最悪の状態も想定すること

当然ですが判りきっているスケジュールは予め想定します。子供の受験や年度末の多忙になる仕事の時期や 家族での行事等あくまでも合格することが前提でスケジュールを立てますのでこれらの学習への障害を想定した上で合格できる学習予定を立てることが大事です。あとは災害病気怪我事故等想定できないこともありえますが大事な事は 何が起きても動じないで学習を続けるという気構えだと思います。

途中で学習を中断すると 中断した期間の2倍、前に戻ると思ってください。1ヶ月中断すると2ヶ月前に戻ってしまいます。途中3ヶ月も中断すると6ヶ月前に戻りますのでその年の合格はほぼ無理となる確率が高くなります。途中中断することなく学習を続けることが合格への第一歩だと思います。